

男女共同参画の視点

知っていますか LGBTQ

LGBTとは、レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(心と身体の性の不一致)の4つの頭文字をとった言葉であり、性的少数者の総称の一つです。近年では、自分の性別や性的指向(どんな性を好きになるか)が定まっていな、もしくは意図的に定めな人を目指す「クエスチョニング」を加え「LGBTQ」と表記するようになりました。

現在、戸籍上の性別は男性と女性のみであり、婚姻の相手は異性のみとされていますが、個人の性には多様性があり、単純に分けられるものではありません。生物学的な性別や心の性別、好きになる相手の性別など、自分がどうしたいかによってさまざまな性が生まれます。

LGBTQであることを表明する人は増えてきており、身近な存在となっています。すぐに理解することは難しいかもしれませんが、まずは知ることから始めてみませんか。あらゆる人の「自分らしさ」が尊重され、個性と能力を発揮することができれば、誰にとっても暮らしやすい社会の実現につながります。

※くわしくは市民協働課(☎20-1507)へ。



消費生活相談Q&A

コインパーキングの料金表示に注意

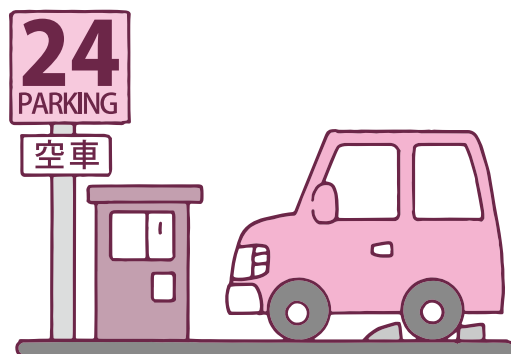
Q いつも利用している1日最大1,000円のコインパーキングを年始に利用し、1日駐車しました。出口で料金の精算をしようとすると1万円以上請求されたので、おかしいと思い管理業者に連絡すると「看板に正月期間などは料金設定が異なることを記載してある」と言われました。看板をよく見てみると「12月31日～1月15日は60分600円」と記載がありました。料金は返金してもらえないのでしょうか。

A コインパーキングの料金には、休日やイベント時期によって金額が変わるもの、最大料金は1日限りとしているものなど、細かい条件が設定されている場合があります。看板に記載されている注意書きに気付かず利用してしまった場合でも、駐車した時点で利用規約に同意したと見なされるため、返金の交渉は困難です。コインパーキングを利用する場合は次の点に注意して、利用条件を事前に確認するようにしましょう。
○最大料金が適用される時期であるかどうか

- 「1日最大〇〇円」という表記の場合の「1日限り」「〇時以降は通常料金」などの細かな料金設定の有無
- 平日・休日、イベント時期のほか、駐車スペース、時間帯などによる特別料金の有無

利用規約は駐車場内の看板に小さく記載されているなど気付きにくい場所に表示されていることもあるので、入庫後にもう一度確認しましょう。

※くわしくは消費生活センター(☎23-1161)へ。



国民健康保険

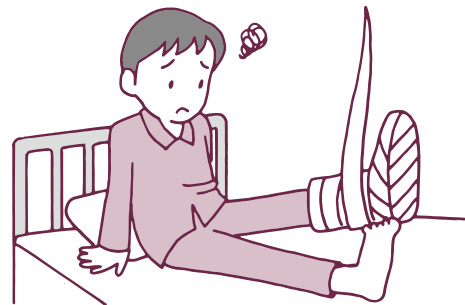
加入者が交通事故などでけがをしたときは

交通事故など第三者(他人)の行為によってけがや病気をしたときの医療費は加害者が負担することが原則ですが、その状況により医療機関で国民健康保険が使える場合があります。

国民健康保険を使う場合は、事前に保険年金課へ連絡し、承認を得てください。また、速やかに「第三者行為による傷病届」などの必要書類を提出してください。市はこれを基に、保険給付相当分の医療費を一時的に立て替え、後で被害者に代わり加害者に請求します。

医療手続き中の示談は慎重に

国民健康保険による医療手続き中に、加害者から治療費など



を受け取ったり、示談で済ませたりすると、国民健康保険が使えなくなる場合や、手続きが煩雑になり解決までの期間が長引く可能性があります。示談などをする前に、必ず保険年金課に相談してください。

※くわしくは同課(☎20-1526)へ。

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料

令和3年度の特別徴収額

令和2年度に年金から国民健康保険税や後期高齢者医療保険料を直接引き落とす「特別徴収」の対象だった人は、令和3年度も特別徴収になります(国民健康保険に加入している世帯主で令和3年度中に75歳になる人を除く)。

4・6・8月の特別徴収額は、仮徴収額として2月と同額になり

ます。令和3年度の年間保険税・料は、7月下旬に確定額をお知らせし、10・12・2月の額で過不足を調整します。

口座振替による納付も

特別徴収対象者のうち、希望者は口座振替による納付を選択できます。申し出の時期により口座振替への切り替え時期が異なるため、保険年金課へ問い合わせてください。

※くわしくは同課(☎20-1526)へ。

国民年金

20歳からスタート

日本に住んでいる20～59歳の全ての人は、国民年金に加入



します。

国民年金は国が責任を持って運営する公的年金制度で、社会全体で助け合うことを目的としています。老後はもちろん、病気・事故などで障がいを負ったときや死亡といった万が一のときに支えになるのが年金です。

国民年金の保険料は月額1万6,540円(令和2年度)です。納付には毎月指定の口座から保険料を払い込む口座振替や、一度に前払いすることによって割引される前納があります。

収入が少なく、保険料を納めることが難しい場合には保険料免除制度が、学生(夜間部・定時制・通信制課程も含む)には学生納付特例制度があります。いずれも一定の基準がありますので、保険年金課に相談してください。国民年金への加入や変更、保険料免除申請などの受け付けは、保険年金課(市役所1階)と下総・大栄支所で行っています。

※くわしくは同課(☎20-1547)へ。